

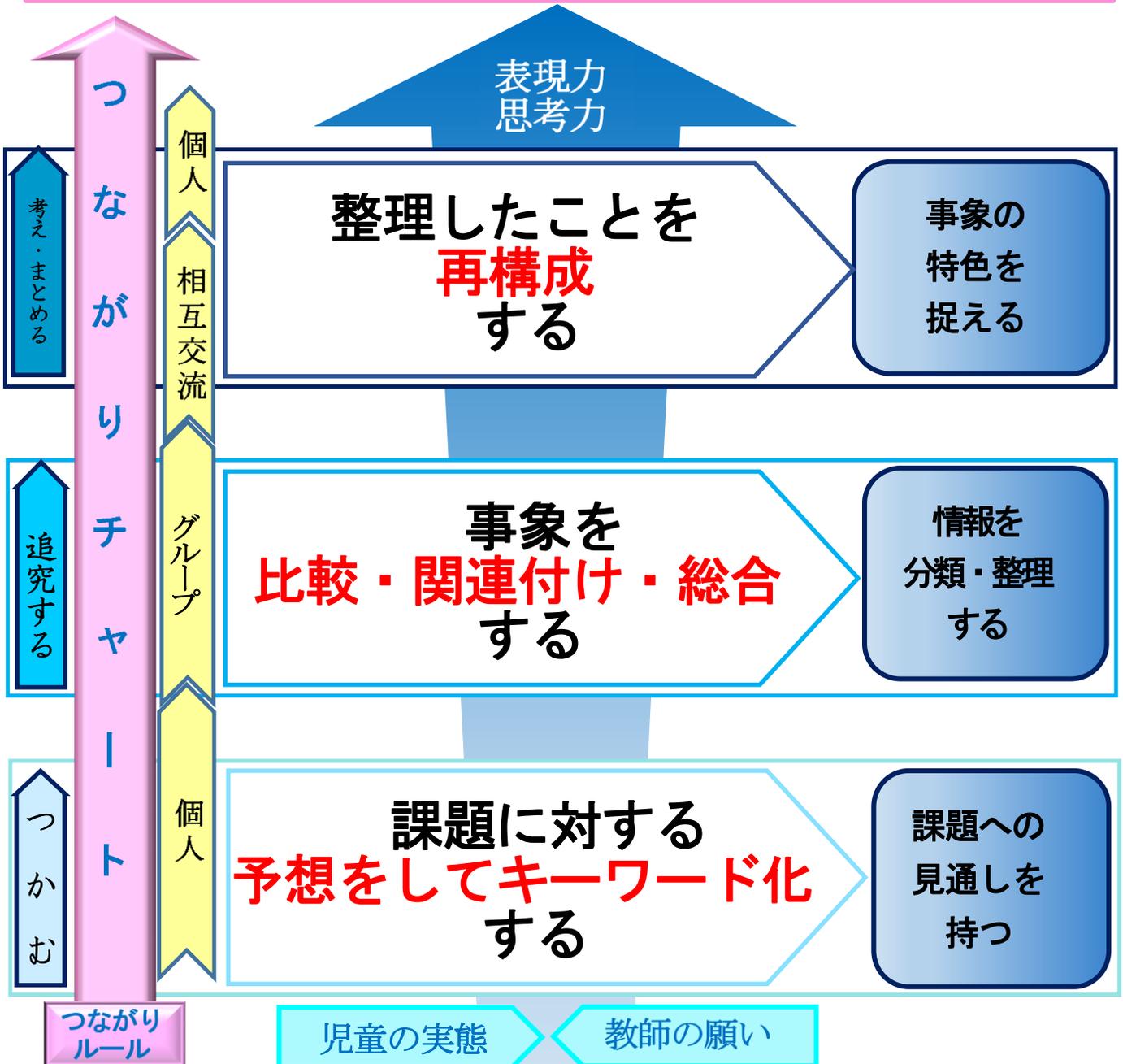
社会的事象の意味について考え、表現する力を育てる  
小学校社会科における指導の工夫

——情報を分類・整理し、事象の特色を捉える  
『つながりチャート』の作成と活用を通して——

研究構想図

長期研修員 高橋 弘一

社会的事象の意味について考え、表現することができる児童



事象を事実としてだけで捉え、  
表現している

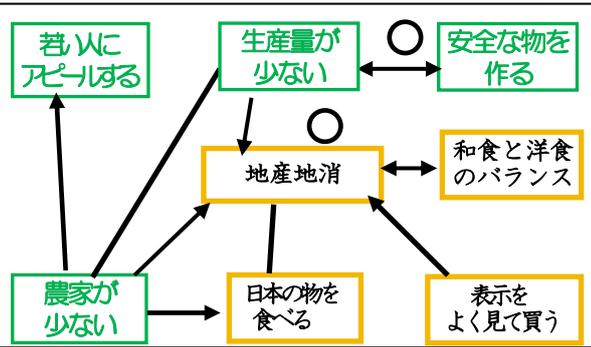
事実だけでなく、社会的事象の  
意味まで考え、表現してほしい





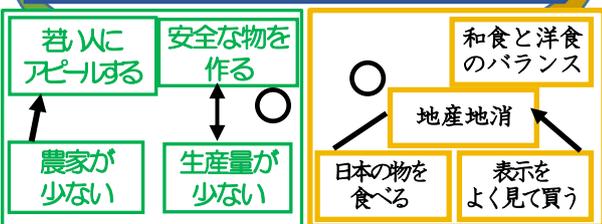
だから、わたしは地域の食品を買います。

## 再構成



## 相互交流

## 比較・関連付け・総合



見方・考え方	記号	記号の意味
比較	↔	相反するもの
関連付け①	→	関連があるもの
関連付け②	⇄	影響を受けるものや変化しているもの
総合①	○	効果的なもの、今後続けていきたいこと
総合②	☆	改善した方がよいこと
再構成	■	交流会後の新たな気付きをつなげる
表現①	■	つけた根拠や思ったこと
表現②	■	まとめを色の異なる付箋に書き、つなげる

## 予想・キーワード化

S: 日本の物の特徴を覚えて買う。  
T: なるほど。  
それは誰のことですか?  
S: 買う人、消費者です。  
T: じゃあ、こっちはどうかな?  
S: 作る人、生産者です。  
T: 生産者と消費者に分けられたね。これをキーワードにして調べていこう。

つながりチャート

## 事象の特色を捉える

食料の安全や自給率が問題です。生産者は安全な食品を作り、消費者は地産地消を進めよう。生産者のおかげで、おいしいご飯が食べられるんだな。

消費者は地元のものを買ってくれる。

新たな気付き

生産者は安全な物を作ってくれる。

## 情報を分類・整理する

生産者は安全な食料を作ろうと頑張っているんだね。



消費者は地域の食品を買おうと良いよね。



## 問題点

・農薬を使う  
・産地偽装

・外国産が多い  
・自給率が低い

## 課題への見通しを持つ

キーワードで、学習への見通しが持てるな。



キーワード①  
生産者

キーワード②  
消費者

【学習課題】日本の食料生産にはどんな問題があり、これからの食料生産はどうしていったらよいだろうか？

### ○成果

『つながりチャート』の作成と活用により、社会的事象の意味について考え、表現することができた。

### ●課題

資料の精選や、指導計画の工夫が必要である。

### ※提言

- 他学年の実践でも社会的事象の相互関係を捉え、広い視野から考えることができる。
- 中学校の歴史分野で時代を大観し特色を捉えたり、地理分野で地域的特色を動的に捉えたりすることができる。